

**東日本大震災復興支援**  
**～とどけよう スポーツの力を東北へ～**  
**札幌オリンピック記念真駒内大会**  
**2011/2012ジャパンカップスピードスケート競技会 第2戦**  
**要 項**

平成23年8月9日

**1. 主催**

財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

**2. 共催**

北海道新聞社

**3. 後援**

北海道 札幌市 北海道教育委員会 財団法人北海道体育協会 財団法人北海道体育文化協会  
財団法人札幌市体育協会

**4. 主管**

財団法人北海道スケート連盟

**5. 運営主管**

札幌スケート連盟

**6. 会場**

北海道立真駒内屋外競技場

北海道札幌市南区真駒内公園3番11号 TEL：011-581-1961

※会場への問い合わせはしないこと。

**7. 競技距離**

女子 2x500m 1000m 1500m 3000m

男子 2x500m 1000m 1500m 3000m 5000m

**8. 日程**

平成23年11月19日(土)～20日(日)

11月18日(金) 公式練習 10:00-13:00 (スタートトライアル：11:00-12:00)

代表者会議及び抽選 14:00 (真駒内屋外競技場会議室)

11月19日(土) 公式練習 7:00-8:30、競技終了後1時間

開会宣言 8:45

競技開始 9:00 ①③女子500m ②④男子500m ⑤女子1500m ⑥男子1500m

11月20日(日) 公式練習 7:00-8:30

競技開始 9:00 ①女子1000m ②男子1000m ③女子3000m ④男子3000m

⑤男子5000m

**9. 競技方法**

- (1) 本連盟のスピードスケート競技特別規則（以下「規則」という。）に定める距離別競技とする。
- (2) トラックは、規則に定める400m標準ダブルトラックCタイプを使用する。
- (3) 500mは、同一日に2回滑走し、その合計タイムに基づき順位を決定する。
- (4) 1500mのCグループ、3000m及び5000mは、カルテットスタート競技方法を採用する。
- (5) 組合せ手順及びスタート順

ア 組の編成

- ① 各距離とも、直近の当該距離ジャパンカップランキングポイントの合計の順位（以下「ポイントランキング」という。）に基づき、エントリーされた者を次のようにグループに分ける。この場合、本年度ランキングで8位、16位に同順位がある場合は、抽選で属するグループを決定する。

- Aグループ 1位から8位までの者
- Bグループ 9位から16位までの者
- Cグループ 17位以下の者

- ② ポイントランキングに同順位がある場合は、当該距離前年度タイムランキング（以下「タイムランキング」という。）に基づき上位者を決定する。
- ③ ポイントランキングのない者は、タイムランキングに基づいてポイントランキング保有者に続く。タイムランキングが同順位の場合は抽選により上位者を決定する。
- イ 組合せは、(5)アの上位者から2名ずつ組み合わせる。この場合上位者をインレーンとする。ただし、Aグループは抽選により組合せる。
- ウ 組のスタート順は(5)アの下位からとし、最後にAグループが抽選順に続く。
- エ 500mの2回目は、1回目のタイム順に基づいてタートレーンを変えて上位から組み合わせる。
  - ① 1回目の結果に同一レーンで同順位があった場合は、12.(5)アの順位に従って順位づける。
  - ② 組のスタート順は、タイム順とは逆に下位の組からスタートし、1回目最上位の組が最後に滑走する。

オ 抽選後の棄権に伴う組の調整は、ISU規則第245条第4項を適用する。

- (6) 各距離に次のランキングポイントを与える。この場合、同順位は同ポイントとする。

1位	100	2位	80	3位	70	4位	60	5位	50	6位	45
7位	40	8位	36	9位	32	10位	28	11位	26	12位	24
13位	22	14位	20	15位	18	16位	16	17位	14	18位	13
19位	12	20位	11	21位	10	22位	9	23位	8	24位	7
25位	6	26位	5	27位	4	28位	3	29位	2	30位	1

以下、ISU規則第239条、第240条6項、第266条及び第275条参照

## 10. 表彰

各距離の1位から3位の者にメダル及び賞状を授与する。

## 11. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で、次の各号いずれかに該当する者を参加有資格者とする。
  - ア 各距離のタイムランキング35位以内の者。ただし、女子5000m、男子10000mにあつては20位以内の者とする。
  - イ 各距離の前年度ジャパンカップスピードスケート競技会ポイントランキング（以下「ポイントランキング」という。）30位以内の者。ただし、女子5000m、男子10000mにあつては8位以内の者とする。
  - ウ 前年度の競技会で、次の各号いずれかに該当する者。この場合、当該距離出場者が各号に定める基準以下の場合には基準を半減する。（半減した基準が整数でない場合は、これを切り上げる。）
    - ① 全日本スピードスケート選手権大会の1500m、3000m、5000m、または10000mで8位以内の者
    - ② 全日本スプリントスピードスケート選手権大会の500mまたは1000mで8位以内の者。この場合、1日目、2日目はそれぞれ別とする。
    - ③ 全日本スピードスケート距離別選手権大会の500m、1000m、1500m、3000mまたは5000mで8位以内の者
    - ④ 全日本ジュニアスピードスケート選手権大会（総合部門）の1500m、3000mまたは5000mで8位以内の者
    - ⑤ 全日本ジュニアスピードスケート選手権大会（スプリント部門）の500mまたは1000mで8位以内の者。この場合、1日目、2日目はそれぞれ別とする。
    - ⑥ いずれかのジャパンカップスピードスケート競技会の、いずれかの距離で8位以内の者
    - ⑦ 日本学生氷上競技選手権大会の500m、1000m、1500m、3000m、5000mまたは10000mで8位以内の者。この場合、1部・2部を合わせた順位とし、かつ男子3000mは除く。
    - ⑧ 全国高等学校スケート競技選手権大会の500m、1000m、1500m、3000m、5000mまたは10000mで8位以内の者
    - ⑨ 全日本社会人対抗スケート競技会のいずれかの距離で8位以内の者。ただし、当該タイムが本連盟バッジテスト（スピード）A級以上のものであること。
    - ⑩ 全日本学生スピードスケート選手権大会（総合部門）の1500m、3000m、5000mまたは10000

mで8位以内の者

- ⑪ 全日本学生スピードスケート選手権大会（スプリント部門）の500mまたは1000mで8位以内の者。この場合、1日目、2日目はそれぞれ別とする。
  - ⑫ 全国高等学校選抜スピードスケート競技会の500m、1000m、1500m、3000mまたは5000mで6位以内の者
  - ⑬ 全国中学スケート大会500m、1000m、1500m、3000mまたは5000mで3位以内の者
- (2) 本競技会申込締切日前に開催された本年度公式競技会の記録が、当該距離のタイムランキング20位以内（女子5000m及び男子10000mにあつては12位以内）に相当する者を追加有資格者とする。
- (3) 本競技会申込締切日後に開催された公式競技会で次の各号いずれかに該当する者を締切後追加有資格者とする。この場合、当該競技会終了翌日までに所定の申込手続きが完了することを条件とし、本競技会の競技日前2日までに開催される公式競技会に適用する。
- ア (1)の参加有資格者以外の者で、本年度のジャパンカップスピードスケート競技会第1戦のいずれかの距離で8位以内の者。この場合、当該距離出場者が8名未満のときは基準を半減する。（半減した基準が整数でない場合は、これを切り上げる。）
- イ 当該競技会の記録が、当該距離のタイムランキング20位以内に相当する者

#### タイムランキング20位(12位)相当タイム

	女子	男子
500m	00:40.34	00:36.31
1000m	01:20.80	01:12.44
1500m	02:03.58	01:51.90
3000m	04:21.53	03:59.99
5000m	07:48.24(12位)	06:48.96
10000m	—	14:05.53(12位)

## 12. 出場制限

- (1) 1名2距離以内とする。
- (2) 男子3000mは、ジュニア対象選手（1992年7月1日以降かつ1997年6月30日以前に生まれた者をいう。）のみ出場を認める。

## 13. 参加申込

- (1) 有資格者及び追加有資格者にあつては競技会オンライン申込サイト（以下「サイト」という。）で、締切後追加有資格者にあつては所定の参加申込書（別紙1）で申込むこと。  
サイト：<https://www.skatingjapan.jp/entry/>  
ア サイトで参加申込をする際、メールアドレスを入力し、参加申込受理の通知を受け取ること。  
イ 申込締切日以前に、申込の内容修正または取り消しを行う場合はサイトで行うこと。（サイトは、申込締切日の24時までであれば処理可能）  
ウ 申込締切日後の参加取り消しは、大会事務局へ必ず連絡すること。この場合、参加料が未納であっても、参加料を徴収する。  
エ 締切後追加有資格者は、所定の参加申込書を次の事務局にそれぞれ送付すること。この場合、送付方法は、FAX、電子メール、郵送のいずれも可とする。  
大会事務局  
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内  
（財）北海道スケート連盟「ジャパンカップ真駒内大会事務局」  
TEL：011-833-0701 FAX：011-833-0777  
E-mail：[hokkaido-skatefed@wind.ocn.ne.jp](mailto:hokkaido-skatefed@wind.ocn.ne.jp)  
本連盟事務局  
〒150-8050 （財）日本スケート連盟（郵便番号の記載により、住所の記載は不要）  
TEL：03-3481-2351 FAX：03-3481-2350  
E-mail：[jsf@skatingjapan.or.jp](mailto:jsf@skatingjapan.or.jp)
- (2) 参加料は、申込者名の銀行振込みで納入する（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。この場合、複数の申込者分の参加料を一括して納める者は、参加料振込明細書（別紙2）を大会事務局へ送付すること。  
ア 参加料 1名につき 10,000円

イ 振込先

金融機関名：北洋銀行 すすきの支店

口座番号：普通 1009006

名義：ジャパンカップ マコマナイタイカイ

ウ 申込締切日後は、いかなる場合も納められた参加料を還付しない。ただし、他の競技会の成績で日本代表に選考されたことにより参加できなくなった者はこの限りではない。

(3) 申込締切日

有資格者及び追加有資格者 平成23年11月2日(水)

締切後追加有資格者 参加資格を取得した競技会終了翌日まで

(4) 追加有資格者及び締切後追加有資格者にあつては、参加資格取得を証明できる書類(参加資格を取得した競技会の開催期日及び記録が確認できるものをいう。)を代表者会議までに、大会事務局へ提出すること。

(5) 中学生以下の者にあつては、代表者会議までに参加承諾書を大会事務局へ提出すること。

ア 有資格者及び追加有資格者にあつてはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署したもの

イ 締切後追加有資格者にあつては所定の承諾書(別紙3)に親権者が自署したもの

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

(7) 参加申込が遅延した者(申込締切日までに参加料が受理されていない者)または参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

14. 宿泊

各自で手配すること。

15. その他

(1) 本競技会中(8.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。